

山武郡市広域行政組合教育委員会会議臨時会会議録

日 時	令和 6 年 6 月 2 6 日 (水) 1 0 : 0 0 ~ 1 0 : 4 5
場 所	山武郡市振興センター 第 2 会議室
出席委員	石川貢彦教育長、深田義之、鈴木弘、内田淳一、實川睦子、伊藤梨絵
欠席委員	五木田啓一
事務局	事務局長 鈴木伸一、教育支援課長 石井圭次、 副主査 鈴木まなみ、教育相談指導員 中村幸子
報告事項	山武郡市広域行政組合業務について
協議事項	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 2 6 条第 1 項に基づく教育委員会の点検・評価報告書について
その他	運営委員会委員任用に係る教育委員会会議の書面開催について

【石井課長】 令和 6 年 3 月 3 1 日をもって教育委員を辞職されました藤代賢司氏の後任委員につきまして、九十九里町から推薦がありました鈴木弘氏を任命することについて、当組合議会臨時会においてご承認いただきました。任期は令和 6 年 5 月 1 7 日から前任者の残任期間であります令和 8 年 8 月 2 2 日まででございます。

ではここで、鈴木委員から御挨拶をいただきます。よろしくお願いいたします。

(鈴木委員挨拶)

人事案件の報告は以上です。

【事務局】(出席委員数確認・会議資料確認)

教育長には議長をお願いいたします。議長席に移動していただき開会の宣言をお願いします。

【議長】(開会宣言)

ただいまより、山武郡市広域行政組合教育委員会会議臨時会を開会します。

まず、会議録署名人の指名になりますが、山武郡市広域行政組合教育委員会会議規則第 1 6 条第 3 項の規定により、委員 1 名を指名する必要があります。本会議の署名人は、内田委員を指名させていただきます。よろしくお願いいたします。本日の会議は、報告事項 1 点、協議事項 1 点及びその他であります。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 2 6 条第 1 項に基づく教育委員会の点検・評価報告書につきまして、ご審議をお願いいたします。

それでは、議事を進行させていただきます。報告事項について、事務局より説明をお願いします。

《報告事項》

山武郡市広域行政組合業務について

(鈴木事務局長より説明)

【議長】 山武郡市広域行政組合業務について、何かご質問ありませんか。

【委員】 (なしの声あり)

《協議事項》

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項に基づく教育委員会の点検・評価報告書について

(石井課長より説明)

【議長】 ただ今、説明のありました地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項に基づく教育委員会の点検・評価報告書について、何かご意見・ご質問ございますか。

【實川委員】 確認をさせていただきたいのですが、令和6年2月15日に組合議会定例会が開催されたと思いますが、その際に資料16頁の下段に記載されております、山武郡市教育相談センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正しのところで、「学校復帰を支援等する」を「社会的自立を支援する」に、「適応支援」を「支援」に、「適応指導教室」を「ハートフルさんぶ」に改めるということで、この条例は、令和6年4月1日から施行されていることと思いますが、この点検・評価は令和5年度が対象というところで、今年度からの資料には「適応」という言葉は使用しないということよろしいでしょうか。横芝光町においても、フリースクールや議員さんはこの言葉に敏感な方がおありまして、2月の定例会で条例が一部改正されたときは「良かったです」という感想もいただいておりますので、確認させていただきたいです。

【石井課長】 ご意見ありがとうございます。實川委員からお話がありましたとおり、現時点は「適応支援」は「支援」へ、「学校復帰を支援等する」は「社会的自立を支援する」という言葉のとおり改正されております。令和5年度の点検・評価項目ですので、昨年度末の項目にさせていただきます。

【實川委員】 「適応指導教室事業」は「ハートフルさんぶ事業」とい

うことでしょうか。

【石井課長】 はい。そのとおりです。

【深田委員】 資料17頁の学識経験者の意見欄のところで、「適応教室事業」は指導が抜けています。

【石井課長】 修正させていただきます。

【深田委員】 子どもたちは、どの教室でも通えるとのことですが、名称は「ハートフルさんぶ」ですか。「ハートフルさんむ」ではありませんか。

【石井課長】 現在は、「ハートフルさんぶ」です。

【鈴木事務局長】 名称は「ハートフルさんぶ」で、昔からの山武郡の「ぶ」を使用しておりまして、教室は「山武（さんむ）教室」となります。私どもは山武郡市広域行政組合ですので、全体としては「ハートフルさんぶ」という名称で各教室は市町村の名称で「山武（さんむ）教室」となります。

【議長】 条例は「ハートフルさんぶ」ということですね。

【鈴木事務局長】 はい。

【内田委員】 相談センターの自己評価については、これで良いと思います。「いろいろな人との連携を」とのことです。課長からの説明にもありましたが、不登校の状況の違いは様々で、多様化しておりますので、是非連携を強化していただきたいと思います。視聴覚教材センターの自己評価としてもこれで良いと思いますが、今後のあり方を是非検討していただいて、今年実施していることを来年もということではなく、行政として行うべきことは行っていただいて、外部ができることで状況が変わってきていることもあると思いますので、効率の良い事務をお願いしたいです。

【石井課長】 教育相談業務につきましては、抱えている問題が多岐にわたりますので、様々な関係機関との連携を図っていくということで、相談についても福祉であったりと、他地域の関係機関との連携という形で、どこに連絡を取ったら良いのかというようなチャットのようなことができると更に良いのかなとは事務局としても考えは持っております。視聴覚教材センター業務につきましては、先程ご説明させていただきました従来のフィルム等の貸出業務は行っておりませんので、意向としてDVD教材の貸出し、プログラミング教育教材の推奨として学校へ周知をして、積極的な活用

を進めていきたいと思っております。

【深田委員】 運営委員会会議ではいろいろな意見は出ておりますか。

【石井課長】 今年度はこれからお話はさせていただく予定です。

【深田委員】 今までセンターで行っていたことが各市町でいろいろなことが揃ってきているような気がします。センターでしか行えない事業というものを絞っていくことが大事なのかなと思います。市のお金を使うとなると、市の教育委員会から各学校に支払われるものと、センターに負担金として納めるものが重複しているものもあるかもしれませんので、整理していただく必要があるのかなと思います。

【議長】 各市町で行うものと、共同処理した方がよいものと区別しながら対応していただければと思います。

【議長】 それでは表決に移ります。原案のとおり決定することとし、山武郡市広域行政組合議会定例会に提出することに賛成の方は挙手をお願いします。

【委員】 (挙手多数)

【議長】 挙手多数により、原案のとおり決定いたします。

《その他》

運営委員会委員任用に係る教育委員会会議の書面開催について
(石井課長より説明)

【議長】 その他について、何かご意見・ご質問ございますか。

【内田委員】 「書面決裁」は法的に認められるのでしょうか。会議を開催しないで決裁をするということはあるのでしょうか。教育委員会会議で決するわけですから、委員は個人の発言はできませんので、発言する場が会議ですから、それが個々に決裁ということが成り立つのか法的なところで整理していただいた方がよいと思います。

【石井課長】 「決裁」という言葉について困惑させてしまい申し訳ないのですが、今回、書面開催させていただいたのは、お一人お一人から運営委員の委嘱について賛成か否決の形でご意見を伺った部分でしたが、書面開催が会議として成立するのかということについて、再度検討させていただきます。

【内田委員】 規則の中に追記するなど、会議を開催できなかった時にどうするかということが明記されていれば問題ないのですが、明記されていないものを行ってしまうことはよろしくないのではと思いますので、ご検討ください。

【深田委員】 その形式はいつ頃からでしょうか。

【石井課長】 持ち回り決裁にしたと伺ったのは令和２年度からです。
人事案件のみを短時間で開催していたものですから、そのために委員を招集するのではなく、事務局が出向いて持ち回り決裁でどうでしょうかということが発端のようです。

【深田委員】 ４月１日発令でよろしいですか。

【石井課長】 はい。委嘱は遡りになります。運営委員の選出区分の中で、例えば校長会から３名委嘱することになるのですが、年度末の段階で把握することは難しいです。

【深田委員】 会議を開催するのであれば、毎年２０日前後に山武地区教育委員会連絡協議会がありますので、そこに併せての開催が良いのかなと思います。

【内田委員】 遡らなければならない理由はありますか。

【鈴木】 委員の任期は２年とするというところで、４月１日から３月３１日までとなります。

【議長】 規則改正も含めて検討していただくようお願いします。

【石井課長】 承知しました。

【議長】 その他、なにかございますか。

【議長】 これをもちまして、山武郡市広域行政組合教育委員会会議臨時会を閉会いたします。

午前１０時４５分 石川教育長、閉会を宣した。

以上、会議の経過を記載して相違ないことを認めるためにここに署名する。

山武郡市広域行政組合教育委員会
教育長 石川 貢彦

委員 内田 淳一